

# 学習田農業体験活動

21世紀創造運動の一環として、井川小学校5年生による学習田体験農業活動「田植え・稲刈り」に参加して9年目に入った。

田植えでは、井川町農業委員より苗の扱いや植え方を教わったあと、田植機での作業を体験してから手植えでの作業が始まりました。水の張った泥田に恐る恐る足を入れ、最初は慎重に作業していた子供たちも、足が抜けずにバランスを崩し尻もちをつく子や苗をキャッチをするとき顔に泥が飛び跳ねて歓声を上げる子など例年と変わらない光景であった。

稲刈りでは、農業委員の方から手書きの絵で刈り方の説明を受け、コンバインに同乗し機械での稲刈り作業を体験したあと、慣れない手つきで黄金色に育った稲を慎重に刈り取っていた。今年は大雨の影響を受け、一部倒れている稲や雑木が絡んでいたり苦戦しているようでしたが、最後は刈り取った稲をコンバインまで運び脱穀の作業を体験していた。

終わりの会では、理事長より水土里ネットについての説明と田植えから稲刈りまでの労いの言葉を受け、後日催される収穫感謝祭を楽しみにしながら終了した。

この学習田体験農業活動は5年生が対象になっており、少人数ではあるがこの活動を毎年継続していくことで、多くの子どもたちに農業水利施設の役割や重要性を啓発できる良い機会であり今後も継続していきたい。



| 活動体制   |   |
|--------|---|
| 実施主体   | 井川小学校   |
| 後援・連携  | 井川町教育委員会 井川町農業委員会 水土里ネット井川（井川町土地改良区）                      |
| 実施期間   | 田植え5月23日 稲刈り10月1日 収穫感謝祭12月11日                             |
| 参加者    | 井川小学校（5年生、教職員、保護者）井川町（農業委員会、教育委員会）等 延べ127名                |
| 報道関連   | 湖畔時報社 井川広報誌   |
| 活動実施年数 | 9年目（H17年～）  |
| 連絡先    | 〒018-1512 南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口36-2 井川町土地改良区 TEL.018-874-2105 |
| その他    |   |

| 【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット井川（小林 秀昭） |           |  |               |           |                    |
|--------------------------------|-----------|--|---------------|-----------|--------------------|
| ○活動の目標及び達成率                    |           | 目標   | 農業水利施設の役割と重要性 |           |                    |
|                                |           | 達成率  | 70%           |           |                    |
| ○活動に対する評価                      |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>行政、教育機関との連携は順調であり定着している。</li> <li>農業水利施設の役割を理解してもらうよう継続していく。</li> </ul> |               |           |                    |
| 判定基準                           | 自己判定（達成度） |  | 判定基準          | 自己判定（達成度） |                    |
|                                | 判定        | 評価等  |               | 判定        | 評価等                |
| 1. 取組体制について                    |           |  | ②運動の発展・拡大     | C         | 特別な工夫はなし           |
| ①役職員・組合員の参加                    | C         | 役職員の意識は向上したが、組合員までは浸透していない   | ③運動の計画性       | B         | 活動時に水土里ネットの説明を実施   |
| ②後継者育成の工夫                      | B         | 小学生を対象に活動している  | 4. 運動の成果      |           |                    |
| 2. 活動の意義性について                  |           |  | a. 組織活性化      | C         | 全体的な意識の向上まではいっていない |
| ①基本理念の設定                       | A         | 水土里ネットについての啓発を継続している   | b. 地域農業       | B         | 地域農業の振興に務めている      |
| ②地域の歴史等の伝承                     | B         | 管理施設に隣する場所で活動  | c. 地域コミュニティー  | C         | 一部との関わりとなっている      |
| ③運動の先駆性                        | B         | 水土里ネットの関心を深めるため活動  | d. 地域資源管理     | C         | 一部の参加となっている        |
| 3. 運動の継続性・発展性                  |           |  | 5. 今後の課題等について |           |                    |
| ①運動の継続性                        | A         | 無理なく継続できている  |               |           |                    |

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他